



ともに、3月には「GF2ココア」等の関連商品も発売するなど、粘り強く育成に取り組んでおります。また、ココアは、ブランド戦略をさらに強化したプレミアムココア「テオプロ」が前期の売上を上回ったものの、主力の「ミルクココア」が暖冬により不調だったことが影響し減売となりました。一般用医薬品は、主力の「イソジンうがい薬」はテレビCMと店頭販促の強化も図りましたが、競争激化により減売となりました。

海外事業につきましては、輸出は、アジアでのお着

薬品事業を取り巻く環境は、昨年4月に実施された業界平均6.7%の薬価引下げ等の医療費抑制策の浸透や研究開発費用の増大等の新薬開発を巡る競争激化などにより引き続き厳しい環境が続いております。また、農薬・動物薬においても、企業間競争の激化に加え、ポジティブリスト制度の導入など行政による規制・指導も一段と強化され、厳

増売となり、全体としては前期並みの売上を確保しました。

海外事業につきましては、主力の「メイアクト」や

連結損益計算書

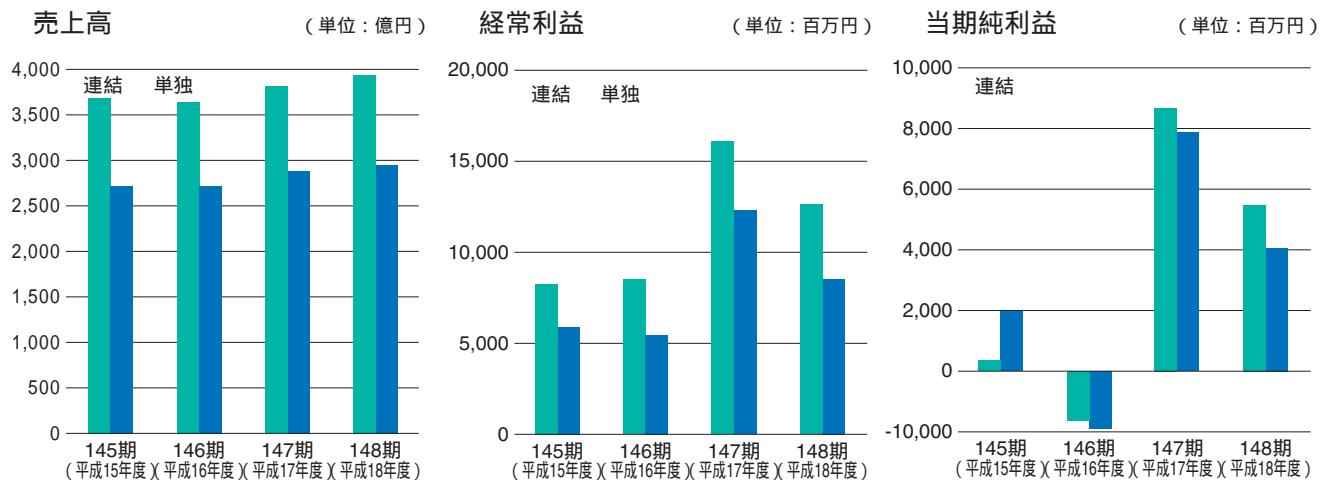
(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)



連結キャッシュ・フロー計算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

業績の推移



1株当たり当期純利益 (単位：円)

連結子会社

道南食品株式会社

道南食品株式会社の前身は、大正8年創業のビスケット製造の函館菓子製造株式会社です。その後、昭和11年に明治製菓株式会社の函館工場となり、主に「サイコロキャラメル」を中心に明治製菓の商品を製造してまいりました。昭和55年に分社・独立し、現在の道南食品株式会社となり、北海道内でも有数の歴史と伝統ある函館の菓子製造業の老舗の一つとして、明治製菓ブランド商品の製造と並行しながら、函館らしい独自の道南食品ブランド商品の開発・製造を手がけております。

現在はキャラメルとチョコレートを中心に製造しており、明治製菓ブランドのキャラメルは全て当社が製造しております。また、道南食品ブランド商品については、北海道産の素材使用にこだわっており、最近では道南産の「がごめ昆布」を使用した商品が特に注目を集めております。平成16年度には「がごめ昆布キャラメル」が、平成18年度には「がごめ昆布チョコレート豆乳プラス」が函館圏優良土産品推奨会において最優秀賞にあたる函館市長賞を、それぞれ受賞しております。

今後も明治製菓グループの一員として万全の品質管理体制で、北海道ならではの価値をお客様に提供してまいります。



主な製品

太洋食品株式会社

太洋食品株式会社は昭和30年1月に地元有志の出資により発足し、その後昭和41年10月に明治製菓株式会社のグループ会社となり、平成10年5月に100%子会社となりました。

当社は、長崎県島原市と福岡県筑後市に工場を有し、従業員数は270名で「みかん」「甘夏」「くり」「白桃」「フルーツ類」「びわ」等の缶詰、粒ドリンク、カップゼリー、養魚用飼料の製造・販売をしております。年間売上高は約25億円で、九州では、確立された自社ブランド「金太洋」を持つ唯一のメーカーであり、また、主力商品である「みかん」缶詰の生産数量は全国一を誇っております。

今後も明治製菓グループの中核企業として、「お客様に安全・安心を提供」し、喜んでいただける製品づくりに全社一丸となって取り組むとともに、「コンプライアンスの徹底」を定着させ「環境と調和」で地域社会に信頼される企業を目指してまいります。



島原工場外観



主な製品

フード&ヘルスケア

チョコレート効果板カカオ 99%

砂糖を一切加えずカカオ分で仕上げた、カカオ分99%の究極の高カカオ分チョコレートです。カカオマスポリフェノールを1箱に1,700mg配合。

ショコライフ

カカオ量やこだわった素材を使用した8種類の大人向き本格チョコレートです。

一口サイズで4枚入りの少量食べきりの設計。環境に優しい新開発の紙素材パッケージが特長。



フランエクストラ 極みの森いちご

いちごを練り込んだビスケット軸を、いちごのホイップチョコとフリーズドライいちご入りのチョコでコーティングし、上質な酸味を演出しました。



ショパン ほどけるいちご

クランチ入りのホワイトショコラカップに2層のいちごショコラを詰め、フリーズドライのいちごとブルーベリーの粒々をトッピングした贅沢なデザートチョコです。



ミントのフレッシュ感とレモンのすっきり感が楽しめる朝専用フレーバー。

「朝か織歳... 吾 友 な... 忙有 習 仍楽しかゴ攀 Z 十 牯塊

果汁グミぷるるん レモン味

ぷるぷるやわらかセンターグミをフルーツグミで包んだダブルの食感が味わえるグミです。味は地中海産レモン果汁を使用した爽やかなレモン味。女性に関心の高いコラーゲンを1袋に1,500mg配合。

カシス 黒酢

当社研究素材であるカシスポリフェノールの機能に黒酢を加えた機能性飲料。特有のポリフェノールを豊富に含むカシスの栄養を十分に活かした商品です。

プロテインダイエット

おいしい・健康・手軽を追求した食事代替ダイエット商品。歴史あるプロテイン技術に明治のおいしさ・特許成分をプラスし、続けやすいダイエット食品を実現しました。

テオブロココア

100% CIL



動物薬「パナメクチンチュアブルP」発売

本年3月1日、犬糸状虫症予防・消化管内線虫駆除剤「パナメクチンチュアブルP」を発売いたしました。

「パナメクチンチュアブルP」はイベルメクチンとピランテルパモ酸塩の配合剤で、必要期間中、毎月1回の投与で犬フィラリア症予防と消化管内線虫駆除が同時に可能となります。また、当社独自の技術により鳥ササミ風味のソフトなチュアブルタイプに仕上げ、犬の嗜好性を高めることにより、投与時の犬と飼い主双方のストレスや負担の軽減を図っています。

当社動物薬事業では、従来販売している犬フィラリア症予防剤「パナメクチン錠S」（イベルメクチン製剤）の新たなラインアップとして本剤を加え、犬フィラリア予防製品を拡充させるとともに、コンパニオンアニマル用医薬品分野の一層の充実を図ってまいります。

～株主優待 寄贈先よりお礼状が届きました～

当社では、昨年度より株主優待制度を一部変更し、株主様のご意志により、優待品を福祉団体へご寄贈いただくこともできることといたしました。ご賛同いただきました株主様宛に、寄贈先より大変たくさんの感謝のお言葉を頂戴いたしましたので、その一部をご紹介します。



株式の状況

(平成19年3月31日現在)

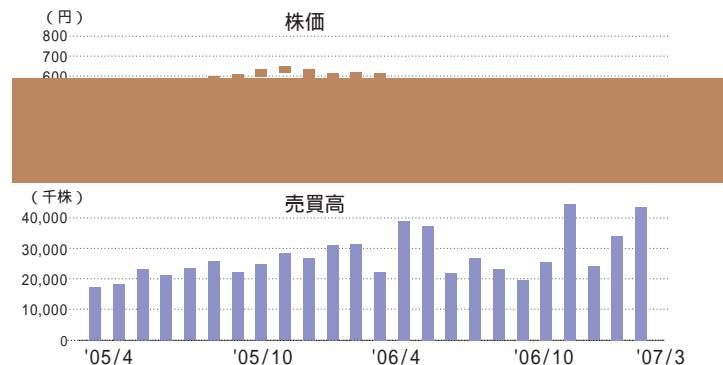
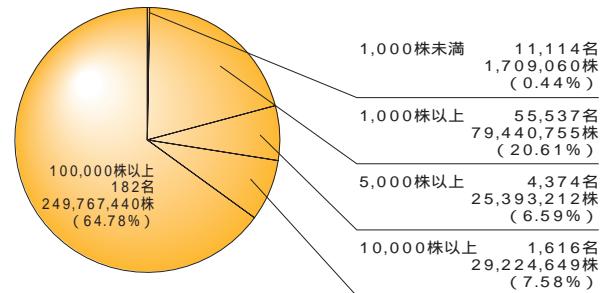
発行可能株式総数 796,104,000株

発行済株式の総数 385,535,116株

株主数 72,823名 (前期末に比し1,662名増)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (出資比率)	
	千株	%
株式会社みずほ銀行	18,861	(4.89)
第一生命保険相互会社	16,163	(4.19)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	15,804	(4.10)
日本生命保険相互会社	14,707	(3.81)
富国生命保険相互会社	10,001	(2.59)
明治乳業株式会社	9,003	(2.34)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	7,351	(1.91)
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,804	(1.77)
東京海上日動火災保険株式会社	6,512	(1.69)
三菱UFJ信託銀行株式会社	5,481	(1.42)



明治製菓株式会社

お問い合わせ先

〒104 - 8002

東京都中央区京橋二丁目4番16号

電話(03)3272 - 6511(代表)



ホームページ (<http://www.meiji.co.jp>)